

2025年1月1日(日)元旦礼拝

ルカの福音書3章1～17節

『信仰の原点に立って』

**序論:**

- ①「沈黙の時代」、ユダヤ人たちはどのような信仰生活を送っていましたか。
- ②著者ルカはなぜ、バプテスマのヨハネの公現の歴史的背景を記したのですか。

**本論:**

### 1. 主の通られる道をまっすぐにする

- ①預言者イザヤは、どのような状況で、この神の言葉を語ったのですか。
- ②「荒野で叫ぶ者」とは、だれのことで、どのような人のことでしょうか。
- ③「主の道を用意せよ」とは、どういうことですか。

### 2. 悔い改めにふさわしい実を結ぶ

- ①ヨハネの言葉に、なぜ人々は心打たれたのですか。
- ②ヨハネの言葉は、どのような意味で、イスラエル人には辛辣でしたか。
- ③悔い改めの実とは、どのようなものですか。

### 3. イエス・キリストに焦点を合わせる

- ①人々はなぜ、バプテスマのヨハネをメシア(キリスト)と思ったのですか。
- ②ヨハネは、後から来るメシアに対して、自分はどのような者だと言いましたか。
- ③聖霊と火のバプテスマとは、どのようなものですか。

**まとめ:**

あなたは今日のメッセージから何を教えられ、どんな決心をされましたか。